

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 58
平成31年3月6日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

学校評議員会より

2月22日、本年度2回目の学校評議員会及び学校関係者評価委員会を行いました。地域の皆様の代表として、地域から学校を見られて、日々どのように感じてもらえるのかなど、いろいろと御意見を頂きました。今後、八東小学校の教育活動に生かしていけたらと思っています。

〔委員の皆様の御意見より 抜粋〕

- ・スクールバスになり、歩くのが減るのが心配だった。朝のマラソンがあるのがよい。脳の活性化にも、朝の運動は大切。
- ・大人もメディアについて考えられるように、メディアチェックをしているが、来られない保護者が心配。
- ・青山学院の原先生の話から、一番基礎が大切。履物、整理整頓が大切という話があった。自転車クラブでも整理整頓を心掛けている。また、校長先生から聞いた振り返り（書くこと）にクラブでも取り組んでいる。1月頃から、くつ、ランドセル、提出物の整理ができるようになってきた。
- ・言葉遣いについて、子供たちから気を付けるように声掛けができるようになってきた。子供たちの自主性が見られるようになり、学校の日々の指導が生きている。
- ・先生方の共同体制・チームワークがよい。板書、掲示物がよい。足跡が見える掲示になっている。友達の物に刺激を受け合って高まっている。
- ・学校・学年便りが様子がよくわかり、家族中で回し読みをしている。
- ・スクールバスも当初は心配していたが、慣れてきたようだ。
- ・今まで、行事に来ていた近所の人々が少し少なくなっているようでさみしい。八東地域の放送に行事のことも入れてはどうか。（ただ一方では、放送が多くてうるさいとの声もあるが）
- ・保護者に比べて子どものアンケートが少し甘いかと思ったが、子供は喜んで学校に行っているという声が多くて安心した。
- ・親自身が、スマホ依存になっている場合が今、非常に見られる。講演会や懇談に参加されない保護者への啓発が必要。
- ・便利なので、スマホはこれからはもっともって使われていくと思う。禁止よりもルールを教える必要がある。持たせないよりは、ルールを学ばせる必要がある。
- ・小さな学校から大きな学校になり、友達が増えて喜んでいる。
- ・メディアコントロールができる子供たちを育てるには、子供が保育園の頃から保護者の意識を変えることが大切。親自身がスマホ依存症にならないように。
- ・1学級に数名の教師が入っていたり、専科の先生がいたりするなど、指導体制・学校体制が良い。

やる気スイッチ オン！

八東小学校では、8の付く日を「やずっ子チャレンジの日」として、活用問題に取り組んでいます。思考を問うため、子供たちは四苦八苦しています。子供たちには「家の人と一緒に考えてよい」と伝えているのですが、白紙で出す子供たちがいます。家の人に見てもらえていないのです。家の人と一緒に取り組んでいる児童は、喜んでいろいろなことを話してくれます。親子のふれあいの場ともなります。

そこで、子供たちが困ってしましたら、声かけをするなり、一緒に解くなりして、挑戦してみてください。

親の力で、やる気スイッチを！！

おめでとうございます

【八頭町教育委員会表彰】

〔個人〕

6年	西田	隼人
4年	朝倉	陽斗
4年	西田	佳夏
3年	中田	多笑
3年	中村	創
2年	橋本	真希
1年	小椋	玲輝
1年	下田	紘慎
1年	中田	志和

〔団体〕

八東小学校自転車クラブ		
6年	竹内	優貴
6年	田畑	結渚
6年	道端	晴也
5年	飯田	愛和
5年	樋引	美菜穂
5年	藤田	さち



大興奮 空き缶ボーリング

2月25日に、縦割り班対抗空き缶ボーリングを行いました。空き缶は、子供たちが普段から集めて持ってきていた物を使用しました。

久しぶりの全員での縦割り班活動ということもあり大いに盛り上がりました。

的の空き缶めがけてボールを転がすのですが、真っ直ぐ行かず、あっちに行ったりこっちに行ったりと四苦八苦していました。各色3班ありますので、それぞれのチームが行い、合計を競いました。

結果は、1位青色(138点) 2位白色(106点) 3位赤色(95点) 4位黄色(86点)でした。

八東小学校が開校してから常に大事にしてきた、縦割り班活動です。自主的活動を通して八東小学校を自分たちで創っていくためのものです。また、いろいろな活動を通して、自己有用感を高めたり、よりよい人間関係づくりにも役だっています。

今後とも、縦割り班を充実させ、益々学校を盛り上げていけるよう取り組んでいきたいと考えています。



縦割り班 遊び

2月26日に、昼休憩に縦割り班遊びを行いました。12班のチームが、それぞれ楽しめるものを考えていました。

【いすとり】【ハンカチ落とし】【けいどろ】【鬼ごっこ】【フルーツバスケット】【だるまさんの1日】等々。

子供たちは、みんなと楽しく遊べるとあって意気揚々と取り組んでいました。きっと、今まで以上に縦のつながりを深めることができたことでしょう。



盛り上げる
縦割り班活動



縄跳び集会

3月4日に、縦割り班で縄跳び集会を行いました。八東小では、冬場の朝の運動として、短縄と長縄を行っています。日頃取り組んできた成果を発揮するときがつかいに來ました。内容は、長縄の8の字跳び、タイム計測です。3分間にどれだけ跳べるかを競い合います。跳んでいる班も見ている班も声援に力が入っていました。

結果は、2班が116回で1番でした。

